
これまでの取り組みについて

令和4年11月2日



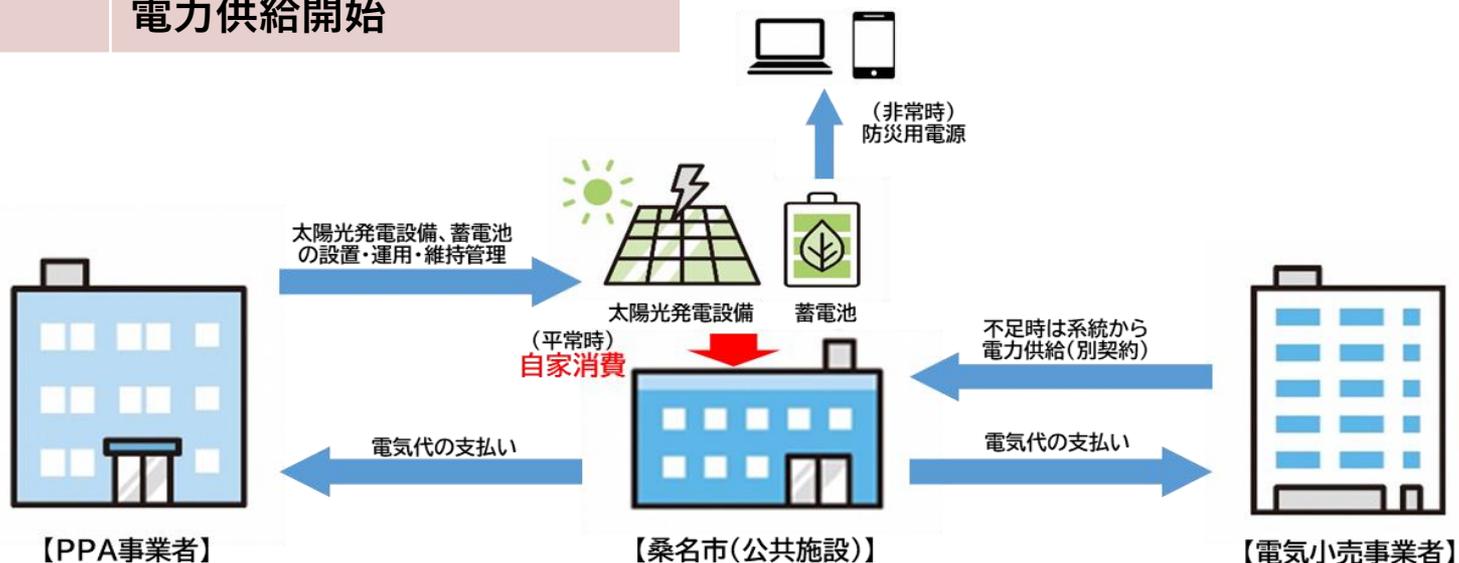
公共施設への再生可能エネルギー導入事業(PPA事業)

●実施スケジュール及び進捗状況

令和4年3月	実施事業者決定
5月	国への補助申請
	補助採択
11月～	設置工事開始(13施設)
令和5年1月下旬	設置工事完了予定
2月～3月	国への完了報告 供給準備
4月	電力供給開始



設置イメージ(多度まちづくり拠点施設)



太陽光発電設備等共同購入事業

●実施スケジュール及び進捗状況

令和4年5月24日 ～	市民等への募集開始 市広報掲載、自治会回覧 商工会議所所報・商工会会報への折込 ポスター、チラシ（第1弾） ホームページ（市、支援事業者） LINE、Twitter など
7月中旬	販売施工事業者入札、決定
8月中旬頃	参加登録者に見積額の提示 現地調査開始
9月1日	チラシ（第2弾）全戸配布
9月15日	募集終了 ※最終登録者数 539世帯
10月以降	設置工事開始
令和5年3月末	設置工事完了予定



チラシ(第2弾)

太陽光発電設備等共同購入事業

○販売施工事業者

E L J sterra株式会社 様



○製品

- ・ 太陽光パネル、蓄電池システム
カナディアン・ソーラー・ジャパン株式会社 様
- ・ 蓄電池システム
オムロン株式会社 様



マスコットキャラクターの名前決定

5月24日から8月19日までマスコットキャラクターの名前を募集したところ、
たくさんの応募をいただきました

マスコットキャラクターの名前は「**パネるん**」に決まりました



パネるんです
よろしくね♪



COOL CHOISE 宅配再配達防止啓発事業

- 県の「ミッションゼロ2050みえ」と連携し、令和4年6月に宅配再配達防止啓発事業を実施しました
(三重県、桑名市、日本郵便株式会社、ヤマト運輸株式会社)
- 桑名市ではモデル地区として実証実験も実施しました
- 結果は
不在率13.8% (令和3年6月)
→ **12.2%** (令和4年6月)
となり、前年比1.6ポイント減となりました

Mission ZERO 2050 Mie

ライフスタイルに合わせた受け取り方を選択しましょう!

簡単 便利 脱炭素

日時・時間帯指定

置き配・宅配ボックスの利用

自宅以外での受取方法の活用
宅配ロッカー コンビニ受取

再配達のコスト削減
トラックから排出されるCO₂はおよそ
42万ト

宅配業者が提供するサービスの利用

宅配便の再配達により消費されている労働力は
1.8倍時間
約1.8倍-10人のうち1人のドライバーは、1日中再配達を担当している計算になります。

1回で受け取りませんか

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

日本郵便株式会社 ヤマト運輸 三重県 桑名市

問い合わせ先：三重県環境生活部地球温暖化対策課 電話 059-224-2368 mail:earth@pref.mie.lg.jp

IoTラボへの寄付と寄付型自動販売機の設置

令和4年9月から、**桑名三重信用金庫**様の本店及び駅前支店に既設の自動販売機（計4台）の売り上げの一部をグリーンIoTラボ・桑名にご寄付いただくことになりました



合わせて、市の公共施設に2台設置しているコカ・コーラボトラーズジャパン(株)様のラッピング寄付型自動販売機を、桑名三重信用金庫様の本店の食堂に新たに設置していただき、この自動販売機の売り上げの一部も、グリーンIoTラボ・桑名にご寄付いただくことになりました

みえグリーンbondへの投資

市の基金の一部を活用し、ESG投資の一環として、三重県が発行する「みえグリーンbond」への投資を行いました。本市では令和4年3月に引き続き、2回目の投資となります

○みえグリーンbondへの投資

- ・投資（購入）額 5,000万円
- ・購入日 令和4年10月17日



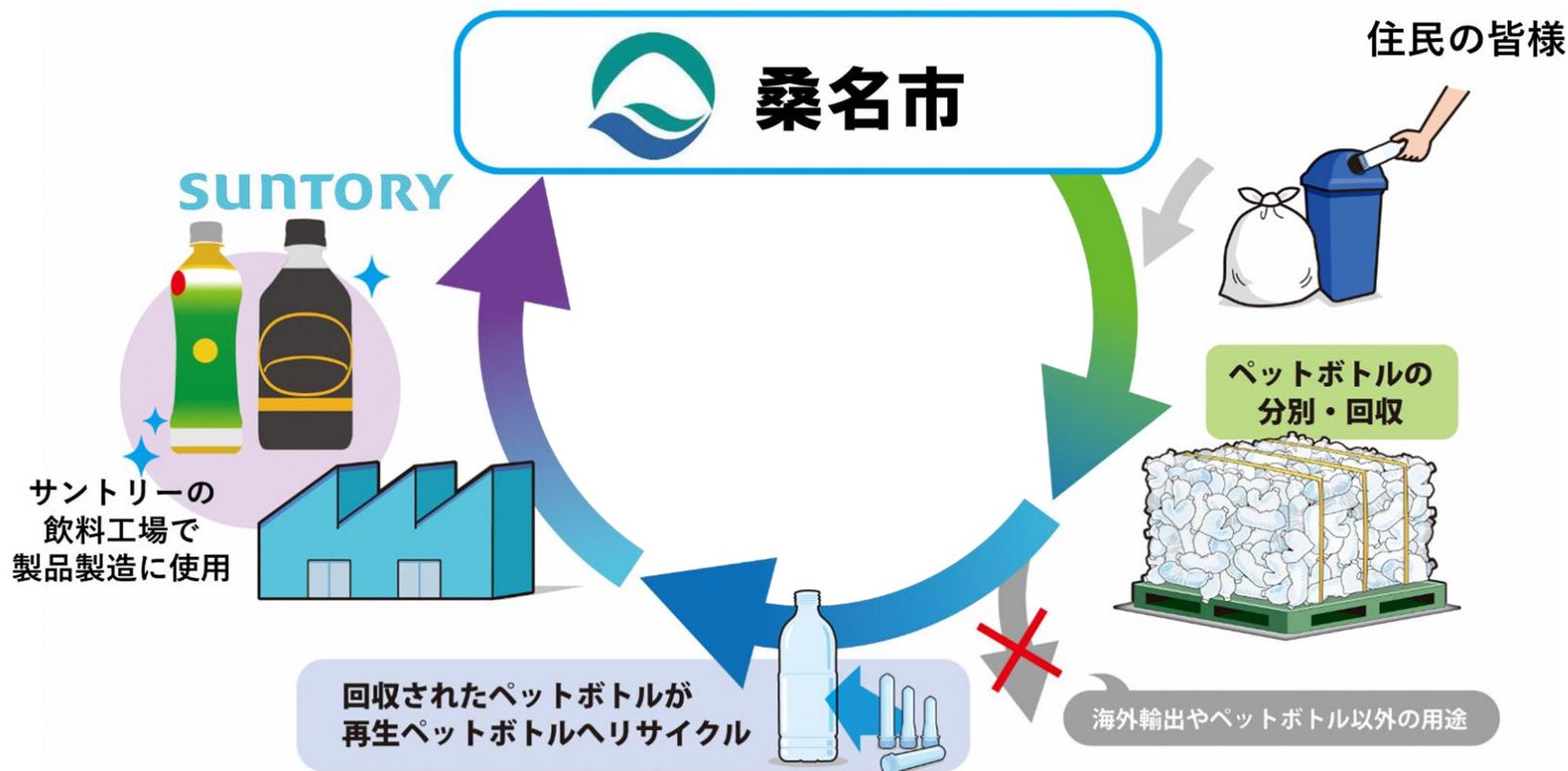
○みえグリーンbond

- ・銘柄 三重県令和4年度第1回公募公債（グリーンbond）
- ・発行額 65億円
- ・年限 10年満期一括債
- ・主な充当事業

温室効果ガスの排出削減・吸収減対策（EV車やHV車の購入、信号機等のLED化、藻場の造成など）、気候変動の影響の軽減対策（農産物の品種や生産技術の開発、水害対策、高潮・高波対策など）

ペットボトルの水平リサイクル(ボトルtoボトル)

- 水平リサイクルとは、使用済み製品を原料として用いて、同じ種類の製品につくりかえるリサイクルのことです
- 本市は令和4年8月5日に、サントリーグループと「ペットボトルの水平リサイクル事業に関する協定」を締結しました



今後の取り組みについて

○地球温暖化対策実行計画の策定

- ・改正地球温暖化対策推進法において、再エネ利用促進等の施策の実施及び施策の実施に関する目標を定めるよう努めることになっています
- ・本市では桑名・員弁広域連合と連携し、令和4年度から5年度の2か年をかけて、環境基本計画とともに地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定を進めています

○公共施設の一斉LED化の導入

- ・電気料金の節約と二酸化炭素排出量の削減を図るため、LED化が未実施の公共施設の一部において、リース方式による一斉LED化を実施する予定をしています

